



## 種別デザインマニュアル

1. 屋上広告
2. 壁面広告
3. 突出広告
4. 野立広告
5. その他広告





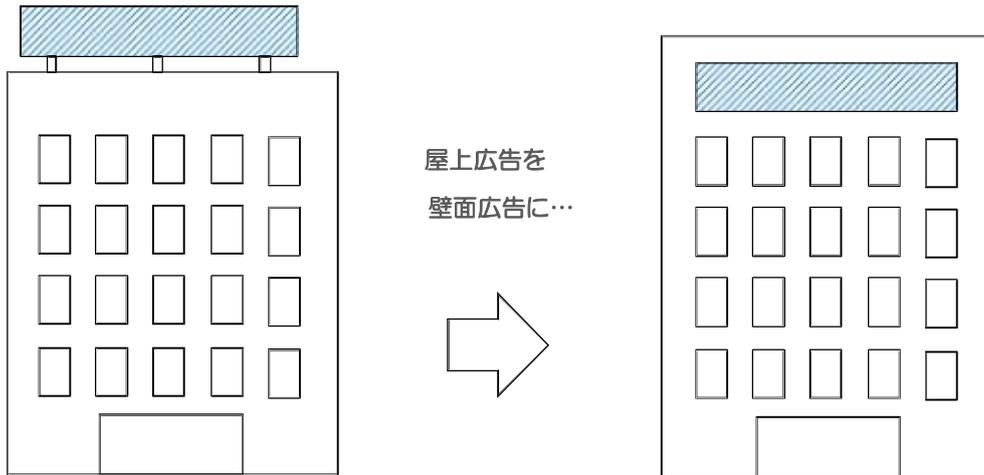
# 1. 屋上広告

■揃える ■控える

## デザインの Point

- ◆ 屋上広告は建物のスカイラインを乱しやすいため設置を控え、切り文字を用いて壁面上部に掲示するなどの工夫をしましょう。
- ◆ 屋上広告を設置する場合は、建物の色や形状と統一を図りましょう。
- ◆ 建築物の設計時に、広告物の大きさや配置を想定して計画しましょう。

高所に設置する広告物は景観に与える影響が大きくなります。スカイラインを乱さないよう、壁面の上部を活用して設置することも検討してみましょう。



### ▼ 壁面上部に掲示し、屋上広告と同等の効果を発揮している例 ▼



壁面上部に掲示することで、屋上広告と同等の効果を発揮し、建物全体のデザインを乱すことなくスッキリと見せている



## 揃える（建物の色・形）

広告物を建物の色彩に合った配色とすることや、建物の形状と揃えることで、建物と一体感のあるデザインとなり美しい印象を与えます。



広告物を建物カラーや形状に合わせたことにより、まとまりが感じられ、建物のデザインを損ねることなく美しく見せている

## 控える

高所に設置する屋上広告は、建物のデザインや街の景観に影響を与えるため、突出した印象を与えないよう、切り文字を使用するなど、広告物と建物のデザインを調和させる工夫をしましょう。



切り文字看板とすることで、建物のデザインやスカイラインに配慮した屋上広告となっている

屋上広告は、広告面が大きく遠いところから見る事ができるため、景観に与える影響も大きくなります。また、建物のデザインを損ねる場合もあることから、大規模で高い位置へ設置する屋上広告は周囲の景観と調和したデザインを心掛けましょう。

## 2. 壁面広告

■揃える ■添える ■控える

### デザインのPoint

- ◆ 建物デザインに配慮し、建物と一体となったデザインとしましょう。
- ◆ 複数の広告を掲示する際は、集合化を図り、位置や大きさを揃えましょう。
- ◆ 店舗が並ぶ通りでは位置や、大きさ、形態を揃えるなど、街並みに配慮しましょう。



加工写真

### もしもデザイン

もしも、面状の広告物だったら・・・

面状で建物の色彩に調和しない広告物は、広告物だけが目立ってしまい、店舗の雰囲気や損ねる場合があります。また、周囲の景観や雰囲気にも煩雑感を与える場合があります。

切り文字にすることで  
建物に調和しやすくなる！



建物の壁面を利用した切り文字広告とすることで、建物自体のデザインを活かして掲示することができます。また、明度差をつけると、表示面は小さくても視認性が高くなり、分かりやすい広告となります。



## 揃える（位置・大きさ）

複数の広告物を掲示する際は、位置や大きさを揃えることで建物のデザインと調和しやすくなります。更に、形や色彩に規則性があるとリズム感が生まれ、見やすい広告となります。



集合化を図ることで見やすい広告となっている



建物の設計段階で広告物スペースがあらかじめ計画されている



位置と大きさを揃え、広告間に設けられた適度な余白が、リズム感を生み出している

那覇市の  
最観ビジョン

デザインマニュアル  
の体系について

序  
章

屋外広告物の安全性  
確保と維持管理

より良い広告物  
とするために

屋上広告

壁面広告

種別デザインマニュアル  
突出広告

野立広告

その他広告

活用  
編



### 揃える（建物の形）

面状の平看板は建物とのバランスを見て、設置面の形状に合わせた高さや幅に揃えることで、後付け感や突出した印象を抑えられます。



広告物を建物の形状に合わせ、バランスや色彩を揃えているため、一体的なデザインとなっている



広告物を建物の形状（間口）に合わせることで、後付け感が抑えられている

那覇市の  
景観ビジョン

デザインマニュアル  
の体系について

序  
章

屋外広告物の安全性  
確保と維持管理

より良い広告物  
とするために

屋上広告

壁面広告

種別デザインマニュアル  
突出広告

野立広告

その他広告

活用  
編



## 添える

切り文字を使用することで建物自体のデザインを崩すことなく掲示できるため、すっきりとした印象を与えます。また、建物や街並みに対してのアクセントとなり、より効果的な広告となります。



切り文字広告と壁面、緑が一体となり、建物のファサード全体が通りの魅力をアップさせるデザインとなっている



背景色に対して明度差の大きい色を切り文字に使用していることで、視認性の高い広告となっている



那覇市の  
景観ビジョン

デザインマニキュアル  
の体系について

序  
章

屋外広告物の安全性  
確保と維持管理

より良い広告物  
とするために

屋上広告

壁面広告

種別デザインマニキュアル  
突出広告

野立広告

その他広告

活用  
編



# 壁面広告

那覇市の  
景観ビジョン

デザインマニュアル  
の体系について

序  
章

屋外広告物の安全性  
確保と維持管理

より良い広告物  
とするために

屋上広告

壁面広告

種別デザインマニュアル  
突出広告

野立広告

その他広告

活用  
編



シンプルにデザインされた切り文字広告は、外壁の色や風合い、照明との取り合わせも良く、目を引く広告となっている



切り文字広告としたことで建物のデザインを崩すことなくバランスよく掲示されている



切り文字の大きさとデザインが、建物や店舗の雰囲気と調和し、味わいと存在感のある広告となっている



## 控える（情報）

伝えたい内容を絞り、掲載する情報を控えることで、見やすく伝わりやすい広告となります。また、文字情報ではなくイラストやロゴマーク等を活用することも効果的です。



イラストやマーク等で表現することにより一目で分かりやすい広告となっている



企業や店舗のロゴマークを活用することにより、情報量が整理され、短時間で理解しやすい広告となっている

## 広告物コラム

### 屋内から景観へのおもいやり



直接窓面に貼るのではなく、窓ガラスと広告の間に空間を設けることで、周辺の景観に配慮した広告となっている



窓ガラスと広告の間の空間

建物の内側から屋外に向けて掲示される広告物は屋外広告ではありませんが、窓面との距離を適正に保ち、照明を上手く活用するなど工夫することで、景観に配慮しながら企業イメージを伝えることができます。

その反面、窓ガラスに直接貼り付けてしまうと、周辺景観への影響が大きくなり、通りの雰囲気損ねる場合があります。

室内から屋外へ向けて掲示する広告物についても、大きさや色彩、設置位置等に配慮しましょう。

建物の低層部に設置した魅力的な壁面広告は、通りを歩く人の目に留まりやすく、通りに賑わいを与える効果があります。同時に、街並みを構成する大きな要素となることから、通りに合ったデザインや周辺景観との調和が重要です。